

株主通信

朝日工業だより 第17号
2015年度第3四半期

「春遠からじ」

株主のみなさまにおかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。当社の事業活動に関しましては、平素より一方ならぬご支援ご高配を賜り、深く感謝しております。

当第3四半期連結累計期間の決算情報をお知らせいたします。売上高は27,018百万円、営業利益1,248百万円、経常利益1,286百万円、当期純利益1,150百万円となり、引き続き順調に回復しております。足元の事業環境は予断を許さない状況ではありますが、残り3ヶ月、「ひるむことなく」、また、「ゆるむことなく」ゴールをめざしてまいります。

なお、当期中に同業他社の肥料取締法違反事例が発生しましたが、当社肥料については、主要取引先や関係当局の検査・分析により問題ないことが確認されておりますのでご安心ください。

さて、昨年12月に「2015年度第2四半期累計期間のご報告」と共にお送りしました「施設見学会のアンケート」について、多くの方々からご回答をいただき、沢山のご意見をお寄せいただきました。

復配を優先して欲しい、株主イベントより本業に徹するべき、財務体質の強化を望むなどの率直なご意見も寄せられましたが、多くの株主様から施設見学会を歓迎する意向を示していただき、激励やご支援のお言葉もいただきました。みなさまのこのような貴重なご意見を踏まえて、本年より、株主のみなさまを対象とした、施設見学会を実施してまいりたいと思います。

株主のみなさまには、引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。



2016年2月
代表取締役社長 村上 政徳

2015年度第3四半期連結累計期間業績

■ 鉄鋼建設資材事業

昨年の春先から受注していた土木工事物件が順次出荷されるとともに、需要にあった受注活動に努めた結果、前年同期と比べ販売数量が増加し、増収となりました。利益面では、コストダウン活動の効果に加え、製品販売価格を可能な限り維持したことで、鉄スクラップ価格との値差（メタルスプレッド）が拡大し、前年同期と比べ増益となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高は15,619百万円（前年同期比12.1%増）、セグメント利益は1,425百万円（前年同期はセグメント損失245百万円）となりました。

■ 農業資材事業

肥料事業では、前年同期は消費税増税による前倒し出荷の反動による落ち込みがあったため、当第3四半期連結累計期間は、前年同期と比べ増収となりました。また、品質面での優位性を活かした販売拡大を進め、家畜糞等の堆肥を原料とした「エコレット」の販売も拡大しました。

園芸事業では、第3四半期に入り、暖秋・暖冬の影響からホームセンターを中心に販売が拡大し、前年同期と比べ増収となりました。種苗事業では、大玉トマトが競争激化の影響を受けて苦戦を強いられたことから、前年同期と比べ減収となりました。

乾牧草事業では、販売数量は前年同期並みとなりましたが、円安の影響により販売単価が上昇したことから、前年同期と比べ増収となりました。

この結果、農業資材事業の当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高は9,412百万円（前年同期比7.8%増）、セグメント利益は395百万円（前年同期比17.6%減）となりました。

■ 環境ソリューション事業

民間受注は堅調に推移しましたが、官公庁受注が前年同期を下回ったことから、前年同期と比べ減収となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高426百万円（前年同期比9.1%減）、セグメント利益は1百万円（前年同期比92.2%減）となりました。

■ 碎石砕砂・マテリアルリサイクル事業

碎石砕砂事業では、アスファルト合材向けの販売が増加したことから、前年同期と比べ増収となりましたが、生コン需要の低迷により値上げ活動が進まず、前年同期と比べ減益となりました。一方、マテリアルリサイクル事業では、エリア内の解体物件の減少により、がれき類の集荷量が前年を大きく下回りました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高は1,527百万円（前年同期比4.9%増）、セグメント利益は67百万円（前年同期比36.4%減）となりました。

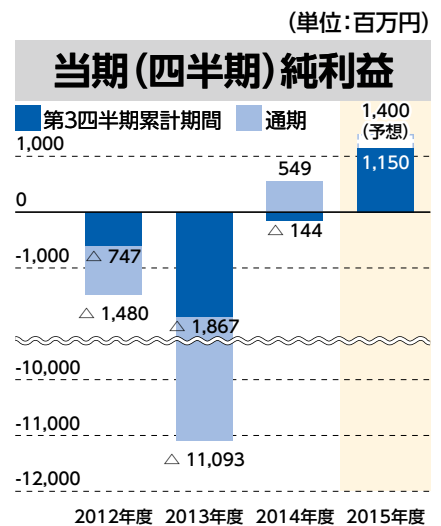
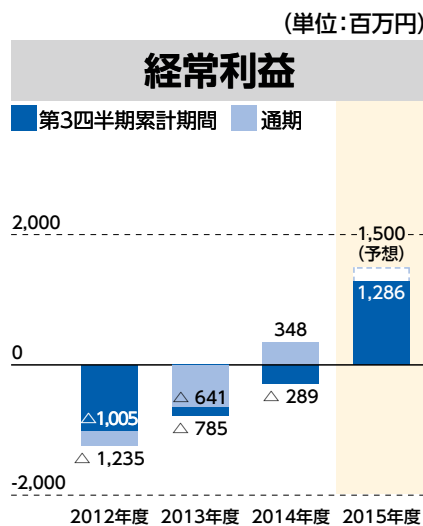
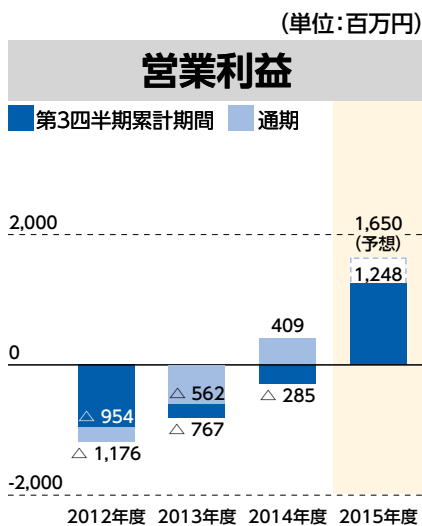
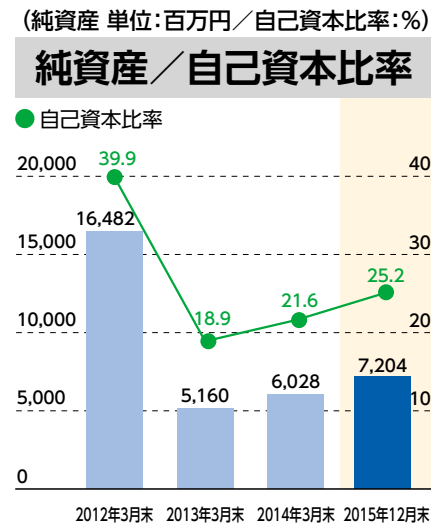
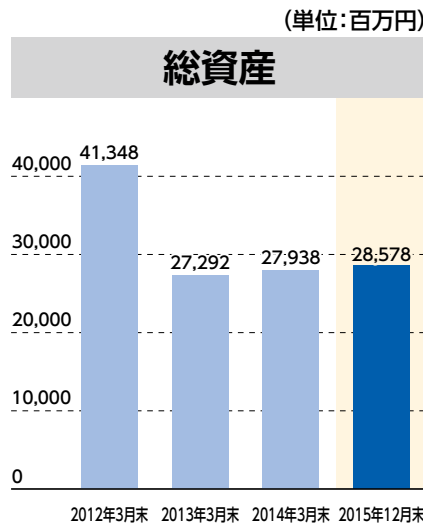
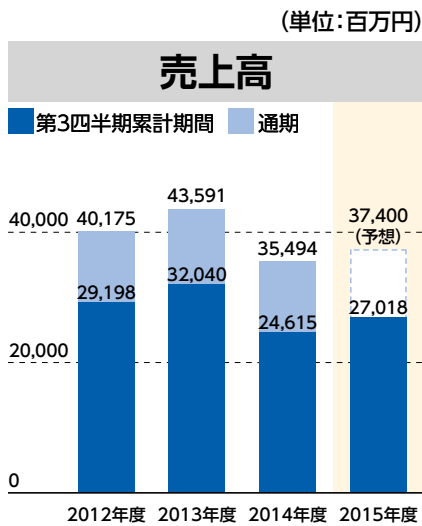
以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、上記各セグメント別売上高の合計からセグメント間の内部売上高81百万円を差引き、27,018百万円となり、営業利益は、上記各セグメント別利益の合計からセグメント間の取引消去額、および管理部門経費など各事業に帰属しない全社費用の合計635百万円を差引き、1,248百万円となりました。

財務ハイライト

営業成績および財産の状況の推移(連結)

	単位	2012年度		2013年度		2014年度		2015年度	
		[第3四半期 累計期間]	[通期]	[第3四半期 累計期間]	[通期]	[第3四半期 累計期間]	[通期]	[第3四半期 累計期間]	[通期予想]
売上高	百万円	29,198	40,175	32,040	43,591	24,615	35,494	27,018	37,400
営業利益	百万円	△ 954	△ 1,176	△ 767	△ 562	△ 285	409	1,248	1,650
経常利益	百万円	△ 1,005	△ 1,235	△ 785	△ 641	△ 289	348	1,286	1,500
当期(四半期)純利益	百万円	△ 747	△ 1,480	△ 1,867	△ 11,093	△ 144	549	1,150	1,400
総資産	百万円	40,677	41,348	38,900	27,292	29,409	27,938	28,578	—
純資産	百万円	17,072	16,482	14,447	5,160	5,206	6,028	7,204	—
自己資本比率	%	42.0	39.9	37.1	18.9	17.7	21.6	25.2	—
1株当たり当期(四半期)純利益	円	△ 10,676.84	△ 211.48	△ 266.83	△ 1,584.79	△ 20.70	78.52	164.42	200.00
1株当たり純資産額	円	243,888.48	2,354.67	2,063.93	737.18	743.84	861.20	1,029.20	—

※当社は、2013年7月1日付で普通株式1株につき普通株式100株の割合で株式分割を行っております。2012年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」「1株当たり純資産額」を算定しております。



施設見学会（神川農場）のご案内



当社では、株主のみなさまに当社事業への理解を一層深めていただけるよう、施設見学会を計画いたします。1回目として、以下の通り、「神川農場」の見学会を開催いたします。

実施日時：2016年5月24日（火）
10:30～15:00（予定）

見学施設：神川農場（埼玉県児玉郡神川町）

対象者：2015年12月31日現在、当社株主名簿
に記載の株主様（同伴者は1名様まで可）

集合・解散：JAひびきのホール
場所・上越・北陸新幹線 本庄早稲田駅より
徒歩5分
・駐車場もご用意しております。

※ひびきのホール～神川農場への往復
（片道20～30分）は当社貸切バスでの
移動となります。

内容：当社事業の紹介・昼食（ひびきのホール）、
神川農場見学（昼食は当社でご用意いた
します。）

参加費：無料（但し、集合・解散場所までの往復
交通費は各自のご負担とさせていただきます。）

募集人数：同伴者（1名）がある場合を含め、総参加者数
40名程度

応募方法：同封の参加申込みはがきに必要事項を
ご記入のうえ、ご返送ください。

【締切日：2016年3月31日当日消印有効】

※**お申込み多数の場合は、抽選とさせていただきます。**
厳正な抽選のうえ、当選・落選結果はご応募いた
だきました全ての株主様にお知らせいたします。
（4月15日発送予定）その際、当選された株主様
には、当日のスケジュールや注意事項等を併せて
ご連絡いたします。

注意事項

- ・神川農場内は徒歩でご見学いただきますので、歩きやすい服装でお越しください。
- ・天候などの事情により、見学会の中止、見学内容の変更などが生じる場合がございます。
- ・当社が撮影した写真・動画はホームページ、IR資料等に掲載させていただく場合がございますのでご了承ください。

朝日工業株式会社

〒170-0013 東京都豊島区東池袋3-23-5 Daiwa東池袋ビル
TEL: (03) 3987-2161 FAX: (03) 3987-5326
URL: <http://www.asahi-kg.co.jp/>
E-mail: asahikg@asahi-kg.co.jp



この印刷物は環境に配慮し、森林認証紙と、地産地消・輸送マイルージに配慮したライソインキを使用し水なし印刷方式を採用しています。